



きよかわむら

# 社協だより

2016

2

No.174



「届ける」

「届く」が楽しみ!

福祉給食サービス事業

「お弁当をお届けにきました」と配食ボランティアの大井さん(写真右)が笑顔で高齢者のお宅を訪ねると、「寒いのにすまないね。届けてくれるのを楽しみに待ってたよ」と満面の笑みで利用者の飯塚さんが出迎えました。大井さんは「スケジュールを調整するのは大変ですが、名前を覚えてくださったり、喜んでお弁当を受け取ってもらった瞬間はこちらも嬉しくなります」と話します。

村では、一人暮らし高齢者、高齢者のみ世帯の方等に対し「福祉給食サービス」を行っており、村社協が村から委託を受けて実施しています。調理は「もみじ会」、出来上がったお弁当の配達は、村社協へ登録している「配食ボランティア」と、調理から配達までボランティアの力によって成り立っています。

## 2月号 おもな内容

- |                       |    |              |    |
|-----------------------|----|--------------|----|
| ●ボランティアの扉 ちょこっとボランティア | 2P | ●緑ことぶき連合会新年会 | 3P |
| ●ふれあい昼食会              | 3P | ●社協からのお知らせ   | 4P |
| ●知的障害者サロン             | 3P |              |    |

※みなさまの会費の一部は「社協だより」の発行に充てさせていただきます。

# ボランティアの扉 ちょこっとボランティア

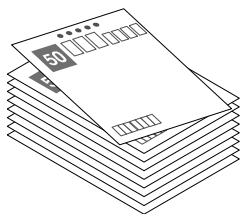
新年を祝う言葉をもってあいさつし、旧年中の感謝と新しい年に変わらぬ厚情をお願いする年賀状、みなさんはお書きになりましたか。ところでこの年賀状、書いている時に書き損じたり、書く予定よりも多く購入してしまったために手元に残っていたりしませんか？

「ある」という方、このハガキを使って「ちょこっとボランティア」をしてみませんか。「ちょこっとボランティア」とは、言葉のとおり「ちょこっとボランティアをすること」で、書き損じハガキ等を寄付する行為はその一つです。「ボランティアをしたいけれど時間がない」という方。この機会に、ボランティアをしてみませんか。

## 清川村社協で書き損じハガキ等の取りまとめを行います

- 【募集期間】 平成28年2月1日～平成28年2月29日
- 【寄付場所】 清川村社会福祉協議会の事務所（村保健福祉センターひまわり館1階）までお持ちください。その際、お持ちいただいたハガキをどの団体に寄付をするかお問い合わせいたします。
- 【その他】
  - ・書き損じハガキ等の他にも古い年賀ハガキ、未使用の官製ハガキも受け付けています。
  - ・個人情報が記載・印刷されたハガキについては、適切な管理を行うとともに、それらの情報は、一切使用いたしません。
- 【お問い合わせ先】 清川村社協 担当：大橋 ☎046-287-1118

## 集まった書き損じハガキは次の2つの団体に寄付します



### 思い出のランドセルギフト

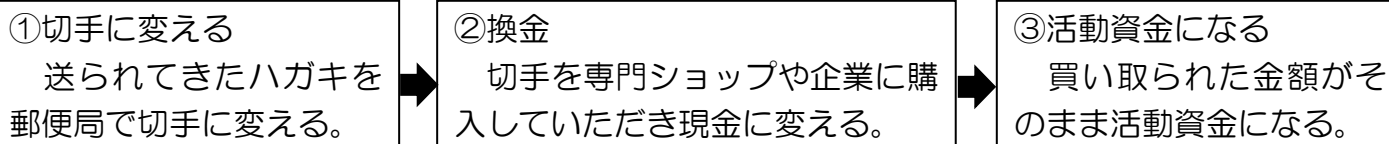
ジョイセフがランドセルをアフガニスタンへ贈る送料のためにハガキを活用します。ランドセルは、子どもたち、特に教育の機会に恵まれない女の子の修学に役立てられます。

ランドセル1個を現地に送るには、ハガキ46枚（52円ハガキの場合）

### 楽天 未来のつばさ

児童養護施設や里親委託家庭の子ども達は18歳で高校を卒業した後、原則として施設などを離れなくてはなりません。そのような子ども達が社会人の一歩を踏み出せるよう「自立奨学支援資金」を提供するために役立てられます。

### 書き損じハガキの換金の流れ（例）



## 今年も張り切って料理します！

ふれあい昼食会

1月7日（木）、村保健福祉センターやまびこ館にて、ふれあい昼食会が行われました。新年第1回目のこの日は、もみじ会のみなさんによつて、五目ちらし、伊達巻き等新年をお祝いする色とりどりの料理が振る舞われました（写真）。もみじ会の大久保和子顧問が、「今年もみなさんに喜んでいただけるよう張り切って料理します」とあいさつすると、会場からは「こちらこそよろしくお願いします」と大きな拍手が起こりました。

おいしい食事をいただいた後は、もみじ会による「福引き」が行われました。見事二つの景品を獲得した中込久子さんは、今年も引く順番を最後に譲ったからかしら」と話し、猿の干支の置き物を獲得した峯田スエさんは、「素敵ね」と嬉しそうに当たった置き物を眺めていました。



## デイズニーシーへ行ってみたい

知的障害者サロン



↑ 新年の抱負を語る川瀬さん（写真左）

村社協では、村内の知的障害者同士の交流を目的に「知的障害者サロン活動」を毎月1回（原則として第2火曜日）に開催しています。



1月12日に開催したサロン活動では、新年にあたり、参加者4人で「今年の抱負」を語り合いました。「デイズニーシーへ行ったことがないので行ってみたい」

「今年も仕事を頑張りたい」などの抱負が上がりましたが、中でも、昨年5月からサロンへ参加されるようになってきた川瀬亜矢子さんは「昨年はみんなでカラオケに行けて楽しかった。今年も参加したいです」と力強く語りました。

また、この日は1月が誕生日である参加者の誕生会をしました。主役の天野元明さんは、「ここでケーキを食べながら仲間に誕生日を祝ってもらえるのが本当に楽しみです」と嬉しそうでした。

## 食べて笑って 歌って動いて

緑ことぶき連合会で新年会

会員の親睦を図ることを目的に、1月19日、村生涯学習センターにおいて緑ことぶき連合会の新年会が行われました。

当日は、大矢明夫村長、岩澤敏雄村議会議長等を来賓にお招きし、参加された会員49人が賑やかな中で美味しい料理に舌鼓を打ちました。内容は、恒例のカラオケの他、新たな取り組みとして「コグニサイズ



←↑ コグニサイズに取り組む参加者

ズ」を講師の指導のもと行いました。コグニサイズとは、国立長寿医療研究センターが開発した認知症予防のプログラムです。運動で体の健康を促すと同時に、脳の活動を活発にする機会（計算、しりとりなど）を増やすことによつて、認知症を予防する効果があります。



参加者は「今年の新年会は福引きあり運動ありと盛りだくさんの内容で楽しかった」と満足そうに話していました。

## 第16回Aネットセミナー

「高齢化・重度化に伴う夜間支援の現状・課題について」をテーマに障害者の権利擁護、人権啓発や支援者のメンタルヘルスなどの多角的な視点から支援現場はどう向き合ってゆくべきかをパネルディスカッション形式で議論します。

日時 平成28年3月5日(土)  
午後2時～4時  
会場 あつぎ市民プラザ(アミューあつぎ7階)ミュージックルーム1  
内容 「高齢化・重度化に伴う夜間支援の現状・課題について」  
講師 平本讓 氏(社会福祉法人 旭児童ホーム)  
主催 厚木地区福祉ネットワーク2006  
NPO 法人あつぎ福祉ネットワーク  
対象 精神に障がいのある人をケアする家族  
定員 100名 参加費 無料

申し込み・お問い合わせ先  
厚木精華園生活3課 長尾  
☎046-280-4418

## 寄付をありがとうございます

平成27年12月～平成28年1月

○匿名の方 2,342円  
○生命保険協会 神奈川県協会 軽自動車1台



### 「福祉巡回車」の寄贈

平成28年1月15日に生命保険協会神奈川県協会様より、在宅福祉サービスの推進に「福祉巡回車」の寄贈がありました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

編集・発行

社会福祉法人

清川村社会福祉協議会

〒243-0195

神奈川県愛甲郡清川村煤ヶ谷2220-1

清川村保健福祉センターひまわり館内

電話 046(287)1118

FAX 046(287)2013

## うつ病講演会のお知らせ

うつ病の正しい知識を深め、再発予防について理解することを目的に講演会を開催いたします。うつ病のご家族や関係機関の支援者、一般県民等を対象にした講演会です。みなさまのご参加をお待ちしております。

日時 平成28年3月15日(火)  
午後2時～4時(開場は午後1時30分)  
会場 茅ヶ崎市民文化会館小ホール  
(茅ヶ崎市茅ヶ崎1-11-1)  
※JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩8分  
※駐車場は、市役所・総合体育館・市民文化会館をご利用できます。駐車料金は、1時間のみ無料となります。  
内容 「ストレスとうつ病」  
講師 野村 総一郎 氏

六番町メンタルクリニック所長  
JDC 精神医療センター所長  
主催 神奈川県精神保健福祉センター  
【共催】茅ヶ崎市、茅ヶ崎保健福祉事務所  
対象 一般県民、関係機関の支援者  
定員 150名(事前申し込み、入場無料)  
申込 下記の申し込み先に電話にて、3月8日(火)までにお申し込みください。  
※当日は、定員に達しない場合のみ、先着順に入場可

申し込み・お問い合わせ先  
神奈川県精神保健福祉センター 相談課  
☎ 045-821-8822(代表)  
FAX 045-821-1711

## 回収にご協力ありがとうございます

平成27年12月～平成28年1月

○ペットボトルキャップ 11件  
○古切手 9件  
○使用済みプリペイドカード 1件

はあーむ  
うーおーむ  
配食ボランティアの活動に同行し、取材をさせていただきました。お弁当を配達するだけでなく、「最近寒いけど大丈夫?」「風邪ひかないように暖かくしてね」などお弁当と一緒に届けられるボランティアのちょっとした言葉がおいしいお弁当をより引き立てているように感じました。